

令和7年度 学校運営協議会議事まとめ

開催日時 令和7年10月25日(土) 11:30~13:00

開催場所 東神吉小学校 会議室

参加者 (東神吉小学校)
校長 教頭
(学校運営協議会委員)
委員参加者計 6名

【議事内容】

1 はじめに(学校長)

- ・音楽発表会観覧への謝辞 等

2 議事

- (1) 学校長から学校だより第3号から第8号までをもとに、各行事や学校の取組について報告
- (2) 学校長から令和7年5月24日(土)の運動会実施判断について説明
- (3) 学校長から令和7年度全国学力学習状況調査の結果について説明
- (4) 学校長から児童の学力向上に向けた地域総がかりの取組について相談

【(2)について委員から】

- ・保護者の立場からすると、5月24日(土)の運動会の開催については、延期してもよかったのではと思っている。
- ・開催判断を前日のうちに行う。前日に決断することも大切である。その際にPTA会長ともよく相談することも必要であると思う。
- ・当日開催の判断がつきにくい天候である場合は、早めに保護者へ実施の可否について、連絡を入れてほしい。7時の連絡ではその後の準備が間に合わない。
- ・運動会開催の判断は難しいと思うが、早い段階で決断することが望ましい。近隣の学校との連絡・調整をしっかりと行っておくことで自校の判断について説明を行いやすい。近隣学校間で判断がずれると混乱を招く。
- ・児童の安全・健康への配慮も必要となることから難しいとは思いますが、判断の結果、雨天となれば、それもまた経験となる。

【学校から】

- ・いただいた意見を参考として、来年度からは前日にPTAからも考えを伺い学校としての判断の参考としたい。

- ・開催の可否にかかわらず、6時30分を目途に保護者への情報発信を行う。
- ・できるだけ前日に判断ができるよう、近隣学校との連携を密に行う。

【(3)(4)について委員からの意見】

- ・図書離れについては課題がある。子どもたちが読みたいと思う図書をそろえるなど、環境を整えていくことが大切になる。
- ・図書ボランティアの読み聞かせを見たが、子どもたちは高い関心をもって聞き入っていた。読み聞かせの機会を持つことは児童の図書への関心を向上させる効果があると実感している。
- ・図書館で借りようと思っても、人気で借りることができない図書がある。(例：理科ダマン) そういった図書を図書室に入れることができれば、関心も高まりやすい
- ・地域で学力向上に向けた取組を行うとしても学力という言葉が難しく、ボランティアでいわゆる国語、算数、理科、社会などを教えることは難しい。教える方も構えてしまう。
- ・たとえば稲わらを使ったかかしづくりなど何かしらの体験活動などであれば、声もかけやすく、協力する人のハードル低い。かかしづくりなどは学校と一緒にいった実績もある。
- ・数年前に里芋のキャラクター(里ネバちゃん)を学校で作ったことがある。地域の特産などを活かして、子どもたちが何かを生み出す活動はとても良いと思う。

【学校から】

- ・子どもたちの読書離れについては、今年だけではなく、ここ数年続く課題と認識している。図書費を増やし、図書ボランティアの協力も得て図書への関心を高める取り組みを進めているところである。
- ・学校も地域教材の開発については常に考えているところである。今後も様々な提案や情報提供をいただき、地域と共に学習活動の充実を図っていきたいと考えている。

3 その他

第3回学校運営協議会は3学期に開催。

4 終わりに

- ・学校長から謝意を伝え閉会